

都市再生整備計画(第4回変更)

おおふなえき しゅうへん
大船駅周辺地区

かながわ かまくら
神奈川県 鎌倉市

平成22年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	神奈川県	市町村名	鎌倉市	地区名	大船駅周辺地区	面積	220 ha	
計画期間	平成	7 年度 ~	平成	27 年度	交付期間	平成	18 年度 ~ 平成	22 年度

目標

大船全体の魅力と拠点性を高めしていくために、交通結節性と地域の個性を活かし、市民(NPO)、企業、大学、行政の協働により、「活力に溢れ、豊かな生活文化を創造し発信するまち」の実現を図る。
 商業拠点の形成と都市機能の強化による賑わいのあるまちとする。
 安全、安心で優しさと快適さを備えた魅力ある都市環境を創造するまちとする。
 活力に溢れ、くらしに文化の香りがたようまちとする。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

大船駅周辺地区は鎌倉市の北部にあり、古都の風格を有する鎌倉地区に対し、都市の活力や機能を担う商業・産業等の拠点となっている。
 大正末期に、イギリスの田園都市構想が大船の地に導入されたが、関東大震災等により計画は頓挫した。しかし、その流れは昭和初期の撮影所の立地に合わせた本格的なまちづくりに引き継がれ、一時期、映画のまちとして繁栄する。戦中は軍需工場が進出し、戦後は先端技術の企業が立地した。
 その後、東海道線、横須賀線、根岸線のJR3線、バス、モノレールが発着する有数のターミナル駅となったため、駅前に商店街が形成され賑わってきたが、急速な集中やスプロール化で雑然としたまちができ、人や建物(商店等)、車の集中に対し都市機能が不足し、交通問題等が起きている。
 平成4年度には、その対応として、大船駅東口第1種市街地再開発事業(第1地区)が完成し、交通広場とJR駅ビルと一体となった再開発ビル1棟が整備されたが、近隣の商業地と競える商業基盤の充実を図るため、第2地区の再開発事業等の具体化が求められている。
 駅近傍では、放置自転車が1400台を上回る。看板類が乱立し景観も悪い。商業機能の強化と合わせて、まち中の環境の良化が必要となっている。駅周辺でも、スプロール化が進み、広場や歩行者空間が不足し、住環境や防災上の課題がある住宅地域が点在する。雨水の保留能力が低下し、低地である柏尾川右岸などで深刻な浸水被害が生じている。駅前に向かう車で慢性的な交通渋滞が生じ、これを避ける通過車両が住宅地内に流入し、生活環境を脅かしている。
 高齢化の進行や生産系工場の土地利用転換等により、まち全体の活力の減退が懸念され、駅周辺ではファミリー層を中心とした活力ある人口の涵養や先端技術の企業が立地を継続できる環境を整えていくことが求められている。
 また、立地的に横浜市と市境を跨ぐことから、北口開設等の動きを受けて、横浜市側の都市整備と連携・協力が不可欠となっている。このような中で、平成6年度には県、横浜市と共に都市整備の基本構想を策定、平成8年度には同基本計画(案)を策定(平成15年1月に改定)し、その後、この位置づけに基づき、「鎌倉芸術館周辺」「大船駅西口」「大東橋周辺」「大船駅南部」の4箇所です市民等との協働によるまちづくりが進み、地区ごとにまちづくり方針が策定されている。
 「鎌倉芸術館周辺」では、撮影所の撤退後の平成15年度に鎌倉女子大学新キャンパスが開設したが、まちづくり方針に基づき土地利用誘導を行い、平成14年度には地区計画や条例に基づく景観形成地区を指定した。「駅西口」では、バス施設の集約化などを目的とした駅前整備を進めている。駅直近では、新改札口の開設を含む大船駅改良事業が進み、地区更新の動きが活発化しつつある。これらを受け、「大東橋周辺」では、市境付近の都市整備の具体化を進めている。「大船駅南部」では、市民主体のまちづくりが進んでいる。
 地区では、平成15年度には移動円滑化基本構想を策定し、またあんしん歩行エリアに指定し、バリアフリー化や無電柱化、安全な交通環境の整備に取り組んでいる。
 鎌倉市では、第3次総合計画第2期基本計画において、大船駅周辺地区総合整備構想をリーディングプロジェクトと位置付け、まちづくり構想の実現に取り組んでいくこととしている。

課題

利便性の高さによる人や建物(商店等)、車の急激な集中とスプロール化に起因する様々な弊害に対応し、目標に沿ったまちづくりを進めるにあたって駅前の中心市街地やその周辺では次のようなことが課題となっている。

- 中心市街地の拠点性を高める**都市機能の強化**
- 近隣の商業地と競える**商業基盤の充実**
- 市街地景観の向上や住環境の改善等による**良好な都市環境の整備**
- 市街地の活力を確保**するファミリー層を中心とした人口の涵養等
- 豊かな生活文化を体感できる**魅力あるまちの創造**

将来ビジョン(中長期)

【都市づくりの基本的方向】

大船駅圏域を拡大する
 大船駅の交通結節性の強化やアクセス道路の整備、地区の再開発などにより、集客性や拠点性の向上を図る。
 2つの核による都市づくりを推進する
 大船駅直近と鎌倉芸術館周辺の2つを核として、これらを繋ぐ都市軸ゾーンの形成を図る。
 バランスある都市整備を推進する
 横浜市・鎌倉市が協調協力しながら、大船駅の南、中央、北の各地区のバランスある都市整備とこれらの連携強化を図る。
 地域の拠点となる緑地保全と河川環境の整備
 大船観音周辺や戸部の丘陵地などの拠点緑地を保全する。また、砂押川などの親水空間の創出を図る。
 大船駅周辺地区都市づくり基本構想(平成6年7月・大船駅周辺地区整備連絡協議会)による

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	
				基準年度	目標年度	
駅乗降客数	千人/日	JR大船駅の乗降客数	都市整備の具体化による拠点性、集客性の向上により、近年、減少傾向にある駅乗降客数の増加を図る。	171	H15	H22
歩行者の交通量	千人/日	商業軸である仲通と都市軸である松竹通り	商業拠点の形成とバランスある都市整備の推進により、まちの回	24	H15	H22

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>(1)商業拠点の形成と都市機能の強化による賑わいのあるまちとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅利用者の利便性の向上、駅周辺の回遊性・一体性の確保を図るため、既存自由通路(西口側)及びJR駅舎を拡張整備し、駅機能の強化拡充を進める。また、エスカレーター及びエレベーターの整備により駅施設内及び経路のバリアフリー化を図る。 ・ 魅力的で選択性の高い交流型の商業拠点の形成を目指し、大船駅東口第1種市街地再開発事業(第2地区)の事業化の促進を図る。 ・ 下町的で市場的な賑わいのある商店街の活性化を図るため、イベントや施設整備などの地元主体の取組みを支援する。 ・ 大船駅と鎌倉芸術館を結ぶ都市軸(松竹通り、芸術館通り)沿線では、都市軸にふさわしい魅力的な歩行者空間と街並みを創出し、賑わいを高めるとともに、商業施設の誘導を図る。 ・ 北口開設や横浜市側北地区における市街地整備計画の具体化に合わせ、両市一体的なまちづくりを進めるため、駅直近北側では道路整備、大東橋の架け替えなどを進める。また、北口直近の街区での地区更新の動きを支援誘導する。 ・ 駅西口前(鎌倉市域)では、広場やバス乗降場、自転車駐車場、公衆トイレ、柏尾川の東西を結ぶ歩行者デッキ等を一体的に整備し、分散しているバス機能の集約化、交通混雑の改善、魅力的な歩行者空間の創出などを図る。 ・ 駅前での市街地整備の具体化やまちの活性化に対応するため、横浜・鎌倉両市域に跨る大船駅周辺の道路ネットワークの形成方針に基づき、3・5・7腰越大船線、3・5・10大船停車場小袋谷線などの道路の整備を進める。 ・ 地区全体で不足している自転車駐車場の整備充実を図る。 	<p>道路(基幹事業/大東橋北側交通広場(市道068-038号線)整備事業、大東橋南側道路(市道059-009号線)整備事業、大船駅西口交通広場(市道209-013号線ほか)整備事業、大船駅西口新富岡橋交差点(市道209-014号線ほか)整備事業、大船駅西口大和橋交差点(市道208-017号線ほか)整備事業、大船駅岡本線(市道053-009号線)整備事業)、高次都市施設(基幹事業/大船駅西口ペDESTリアンデッキ整備事業)、まちづくり活動推進事業(提案事業/松竹通り(市道059-009号線)沿道景観形成誘導、市民参画まちづくり活動支援事業)、腰越大船線整備事業(関連事業/神奈川県)、大船駅西口公共広場等整備事業(関連事業/鎌倉市)、大船駅改良事業(JR大船駅舎の改良)(関連事業/JR東日本)、大船駅改良事業(西口側自由通路の拡幅)(関連事業/JR東日本)、大船駅改良事業(駅構内のバリアフリー施設)(関連事業/JR東日本)、商店街活性化事業(関連事業/地元商店会・NPO)、大船駅西口自転車駐車場整備事業(関連事業/鎌倉市))</p>
<p>(2)安全、安心で優しさ快適さを備えた魅力ある都市環境を創造するまちとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動円滑化基本構想に基づき、道路や大船駅東口、鎌倉芸術館等のバリアフリー化や無電柱化などの整備を進める。 ・ 大船駅と鎌倉芸術館を結ぶ松竹通りでは、バリアフリー化等の整備と合わせ、沿道で地区のシンボル軸にふさわしい賑わいや潤いあふれる街並みの誘導を図る。 ・ 大船西友通り(市道059-019号線)では、歩行者環境を整え、まちの回遊性を高めるため、歩行者優先型道路の社会実験を実施する。 ・ 砂押川などで河岸沿いのプロムナードや親水空間の整備を図る。 ・ 看板や道路内の緑化、監視員の配置等により自転車等が放置しにくい環境整備を進める。合わせて、ハンデキャップのある人や高齢者などの安全な歩行を確保するため、道路上の看板類や出店等に対し、注意及び警告活動を実施する。 ・ 鎌倉芸術館周辺では、南北道路など、基盤となる道路整備を進めながら、街並みの誘導を図り、地域の個性を発信する大船のもう一つの核として魅力的な地区環境の形成を目指す。 ・ 駅前に向かう車の集中による影響を軽減するため、3・5・7腰越大船線、田園路切道(市道209-008号線)など、道路の整備や歩道の設置を進める。 ・ 緑の基本計画に基づき、まちの背景となる大船観音周辺や戸部の丘陵地などの拠点緑地を保全する。 ・ 大船駅西口公共広場では、防火水槽、雨水調整池を整備し、地域の防災性の向上を図る。 ・ 岡本一丁目(坂本町)付近では、道路用地地下を活用し、内水排除のための低地排水施設(ポンプ場等)を建設することで、地域の防災性の向上を図る。 ・ 大船駅南部では、市民主体で立案したまちづくりの計画に基づき、道路の拡幅や防災資機材倉庫等の整備を進め、災害や火災に強いまちを実現する。 ・ あんしん歩行エリアの指定に基づき、安全な交通環境を整えるため、交差点部でのカラー舗装等を実施する。 	<p>道路(基幹事業/砂押川プロムナード(市道059-003号線、205-031号線、205-023号線、205-038号線ほか)整備事業、田園路切道(市道209-008号線)道路整備事業、あんしん歩行エリア整備事業)、地域生活基盤施設(基幹事業/岡本一丁目低地排水施設等整備事業)、バリアフリー環境整備促進事業(基幹事業/鎌倉芸術館エスカレーター整備事業)、地域創造支援事業(提案事業/放置しづらい環境づくり等事業)、事業活用調査(提案事業/大船西友前通り(市道059-019号線)社会実験)、まちづくり活動推進事業(提案事業/松竹通り(市道059-009号線)沿道景観形成誘導)、まちづくり活動推進事業(提案事業/市民参画まちづくり活動支援事業)、大船駅西口公共広場等整備事業(関連事業/鎌倉市)、大船駅南部地区防災まちづくり事業(関連事業/鎌倉市・地元組織)、大船停車場線(県道301号線)歩道整備事業(関連事業/神奈川県)、腰越大船線整備事業(関連事業/神奈川県)、小袋谷藤沢線(県道302号線)歩道整備事業(関連事業/神奈川県)、緑の基本計画推進事業(関連事業/鎌倉市)、鎌倉芸術館周辺南北道路整備事業(関連事業/民間)</p>
<p>(3)活気に溢れ、くらしに文化の香りがたどようまちとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田園都市構想や撮影所の立地を偲ぶまちの資源を活かし、市民(NPO)、企業、大学、行政の協働により地域の個性の創造と発信を目指す。 ・ 砂押川プロムナードの整備と合わせ、松竹撮影所開設当時から地域の人に親しまれている砂押川の河岸沿いの桜の老木化に対応した地域主体の並木の保全活動を支援する。 ・ 鎌倉芸術館周辺では、文化ホールや鎌倉女子大学の立地を活かし、地域と大学、企業等が共生する魅力あるまちづくりをハード、ソフト面から進める。 ・ 地域の活力を支えるファミリー層の定住促進のため、保育所等の拡充整備を図る。 ・ 駅直近では、商業の賑わいを損なわず、多様なライフサイクルにも対応できる多機能型住宅の導入を目指す。 ・ 道路ネットワークの整備等を進め、研究開発系機能を中心とした活力ある土地利用の継続を誘導する。 	<p>道路(基幹事業/砂押川プロムナード(市道059-003号線、205-031号線、205-023号線、205-038号線ほか)整備事業)、まちづくり活動推進事業(提案事業/松竹通り(市道059-009号線)沿道景観形成誘導)、まちづくり活動推進事業(提案事業/市民参画まちづくり活動支援事業)、プロムナード沿い桜並木の保全活動の支援(関連事業/鎌倉市・地元組織)、腰越大船線整備事業(関連事業/神奈川県)、商店街活性化事業(関連事業/地元商店会、NPO)、鎌倉芸術館周辺南北道路整備事業(関連事業/民間)</p>
<p>その他</p>	
<p>市民主体によるまちづくり活動の推進 まちづくり活動推進事業(提案事業/市民参画まちづくり活動支援事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鎌倉市では、まちづくりは市民が主役との考えに基づき、市民参画で地区のまちづくり計画の立案を進めてきた。今後とも、市民等と協働で計画の具体化に向け取り組んでいくとともに、「市民主体のまちづくり」を支援し、施設等の計画・維持・運営・まちづくり活動等に市民・NPO・企業の力を活用していく。 ・ 地区内では、大船駅南部、大東橋周辺、鎌倉芸術館周辺、大船駅西口にまちづくり協議会等があるが、松竹通り沿道、北口直近街区で協議会的組織の立ち上げを目指す。まちづくり制度の活用 ・ 大船駅南部、大東橋周辺、鎌倉芸術館周辺の3つの地区では、地区のまちづくり方針の実現を図るため、地区計画や条例等に基づく「まちづくり推進地区」「景観形成地区」などのまちづくり制度の活用を図る。事業活用調査(提案事業/事業効果分析調査) 	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	2,181.3	交付限度額	875.0	国費率	0.401
---------	---------	-------	-------	-----	-------

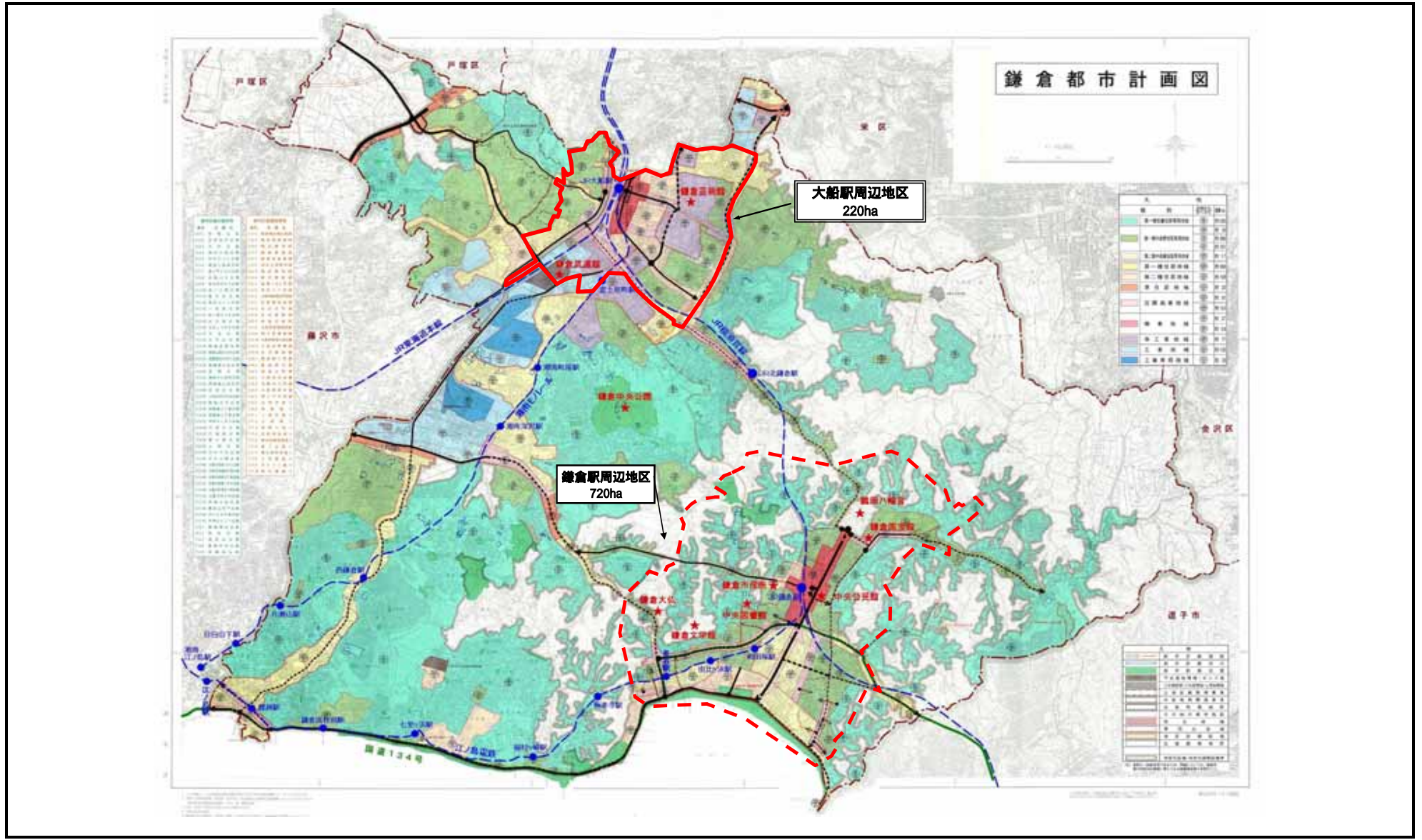
(金額の単位は百万円)

基幹事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路			市道068-038号線	鎌倉市	直	70㎡	18	22	18	22	38	38	38		35
			市道059-009号線	鎌倉市	直	65㎡	18	22	18	22	56	56	56		56
			市道209-013号線ほか	鎌倉市	直	2200㎡	18	22	18	22	423	423	423		319
			市道209-014号線ほか	鎌倉市	直	2300㎡	18	22	18	22	20	20	20		20
			市道208-017号線ほか	鎌倉市	直	1200㎡	22	22	22	22	9	9	9		9
			市道053-009号線	鎌倉市	直	65m	21	22	21	22	24	24	24		24
			市道059-003号線、205-031号線、205-023号線、205-038号線	鎌倉市	直	335m	8	22	18	22	260	212	212		212
			市道209-008号線	鎌倉市	直	105m	11	25	20	21	275	15	15		15
			市道059-000号線	鎌倉市	直	6箇所	18	20	18	20	19	19	19		19
			市道059-017号線	鎌倉市	直	1箇所	19	19	19	19	3	3	3		3
			市道059-021号線	鎌倉市	直	2箇所	19	19	19	19	3	3	3		3
			市道059-025号線	鎌倉市	直	1箇所	18	18	18	18	1	1	1		1
			市道059-045号線	鎌倉市	直	2箇所	19	19	19	19	6	6	6		6
			市道068-000号線	鎌倉市	直	4箇所	18	19	18	19	9	9	9		9
			市道059-001号線	鎌倉市	直	2箇所	20	21	20	21	4	4	4		4
			市道205-023号線	鎌倉市	直	350m	22	22	22	22	20	20	20		20
	公園		-												
	河川		-												
	下水道		-												
	駐車場有効利用システム		-												
	地域生活基盤施設	岡本一丁目低地排水施設等	鎌倉市	直	1.01ha	18	20	18	20	58	58	58		58	
	高質空間形成施設														
	高次都市施設	大船駅西口ペDESTリアンデッキ	鎌倉市	直	190m・4～5m	18	22	18	22	1,263	1,263	1,263		1,263	
	既存建造物活用事業														
	都市再生交通拠点整備事業														
	土地区画整理事業														
	市街地再開発事業														
	住宅街区整備事業														
	地区再開発事業														
	バリアフリー環境整備促進事業	鎌倉芸術館エスカレーター	鎌倉市	直	1基	21	21	21	21	57	57	57		57	
	優良建築物等整備事業														
	住宅市街地	拠点開発型													
	総合整備事業	沿道等整備型													
		密集住宅市街地整備型													
		耐震改修促進型													
	街なみ環境整備事業														
	住宅地区改良事業等														
	都心共同住宅供給事業														
	公営住宅等整備														
	都市再生住宅等整備														
	防災街区整備事業														
	合計									2,548	2,240	2,240	0	2,133	

...A

都市再生整備計画の区域

大船駅周辺地区(神奈川県鎌倉市)	面積 220 ha	区域 大船一丁目から六丁目、大船の一部、岩瀬一丁目、小袋谷一丁目から二丁目、台一丁目、台二丁目・三丁目・五丁目の一部、山崎の一部、岡本一丁目から二丁目、玉縄一丁目の一部
------------------	--------------	---



大船駅周辺地区(神奈川県鎌倉市) 整備方針概要図

目標	大船全体の魅力と拠点性を高めていくために、交通結節性と地域の個性を活かし、市民(NPO)、企業、大学、行政の協働により、「活力に溢れ、豊かな生活文化を創造し発信するまち」の実現を図る。	代表的な指標	市街地環境の満足度 (%)	19.5	(16年度)	30	(22年度)
			歩行者の交通量 (千人/12時間)	21	(16年度)	22	(22年度)
			駅乗降客数 (千人/日)	171	(15年度)	175	(22年度)

